

2025年1月

2025年3月期 第3四半期累計期間 (2024年4月1日～2024年12月31日) 決算説明資料

ディーバイエックス株式会社



1 第3四半期の決算概況

(1) 要約損益計算書	4
(2) 売上高	5
(3) 売上総利益	10
(4) 営業利益	12
(5) 四半期純利益	14
(6) 要約貸借対照表	15

2 2025年3月期の見通し

(1) 2025年3月期の方針と取り組み	17
(2) 業績予想（売上高）	18
(3) 業績予想（営業利益）	19
(4) 業績予想（当期純利益）	19
(5) 進捗率	20
(6) 配当予想	21

1 第3四半期の決算概況

要約損益計算書（第3四半期累計期間）



	実績 (百万円)	対売上高 (%)	前年同期実績 (百万円)	増減率 (%)
売上高	36,831	100.0	34,243	+7.6
売上総利益	3,626	9.8	3,487	+4.0
販管費	3,325	9.0	3,036	+9.5
営業利益	301	0.8	450	▲33.1
経常利益	307	0.8	455	▲32.6
四半期純利益	204	0.6	114	+79.6

売上高 368.3億円

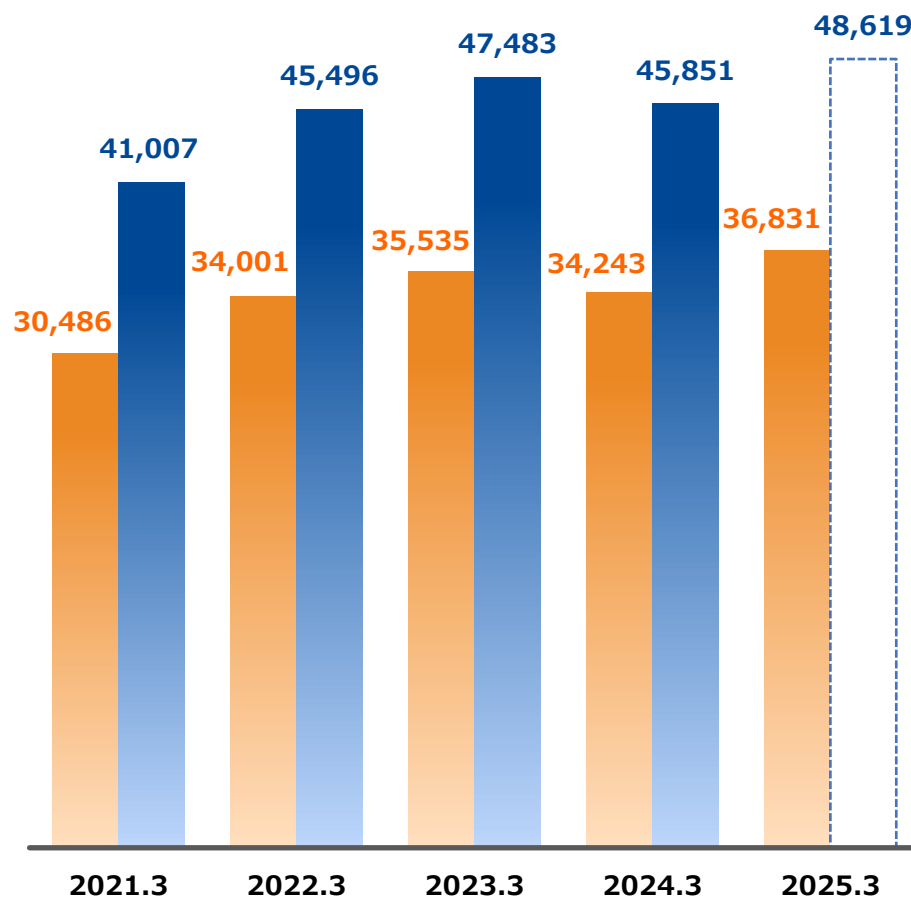
前年同期比 7.6%増 

	実績（百万円）	増減率（%）
不整脈	31,208	+6.0
虚血	2,241	+25.4
その他	3,381	+12.1
合計	36,831	+7.6

■ 第3四半期

■ 通期

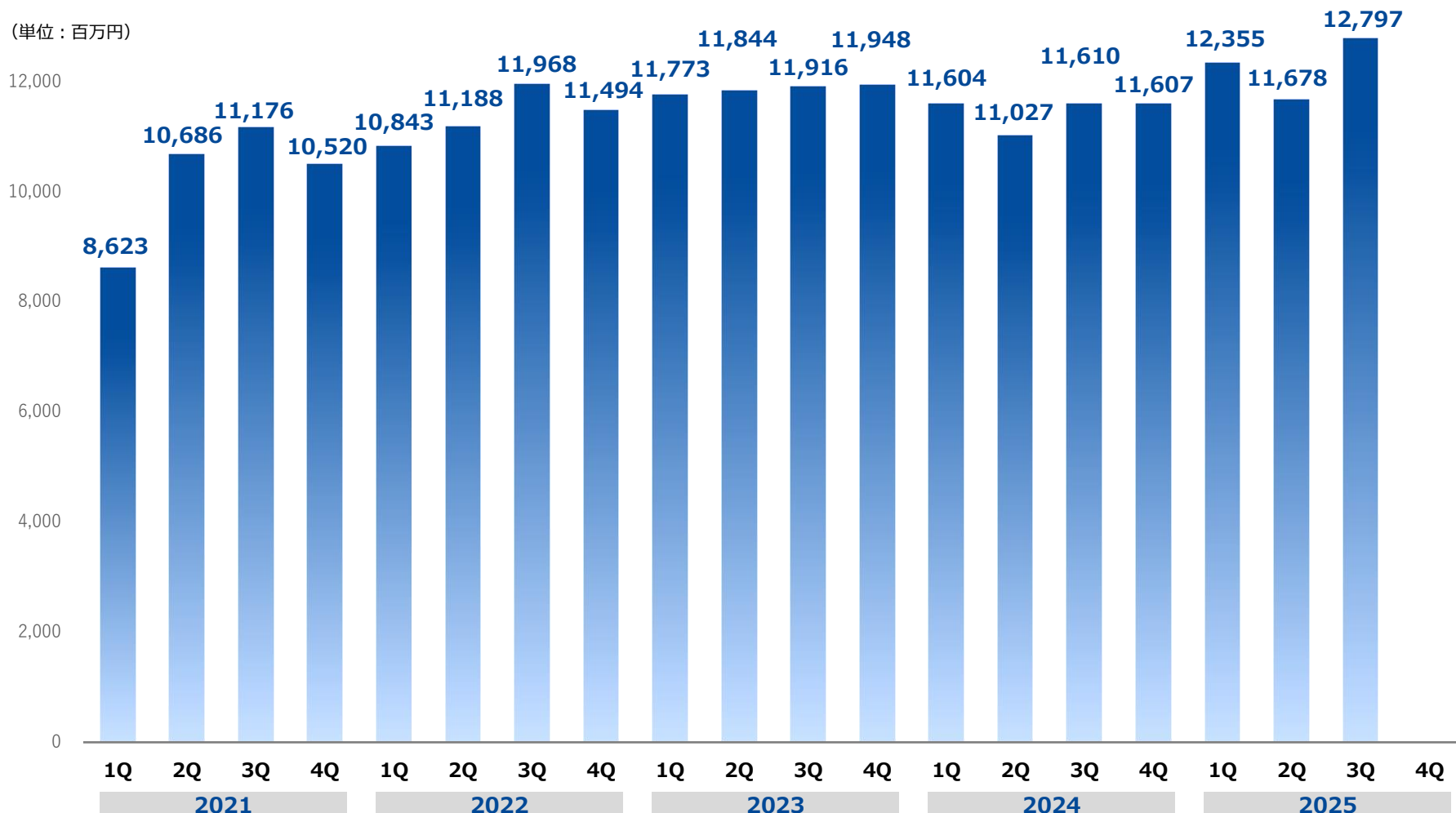
（単位：百万円）



四半期毎売上高の推移



四半期売上高としては、過去最高となりました。



売上高（不整脈事業）



売上高 312.0億円

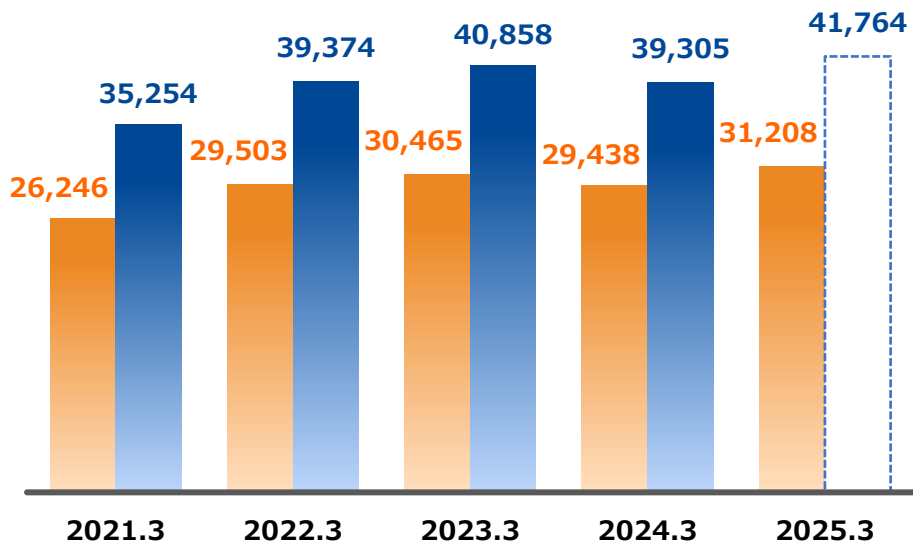
前年同期比 6.0%増

- 症例が増加
- PFA（パルスフィールドアブレーション）カテへの切り替えにより冷凍ABLカテなどに影響

（単位：百万円）

■ 第3四半期

■ 通期

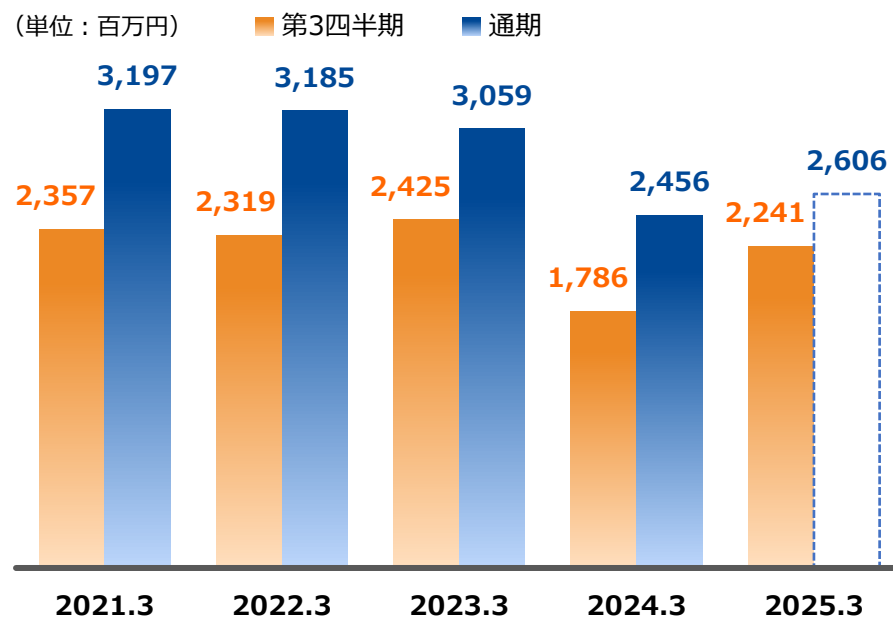


	実績 (百万円)	前年同期 (百万円)	増減率 (%)
PM	2,987	2,908	+2.7
ICD	1,719	1,867	▲7.9
CRT-D	1,326	1,273	+4.2
電極カテーテル	8,914	8,467	+5.3
心腔内エコーカテ	3,409	3,107	+9.7
ABL機能付カテ	4,464	4,442	+0.5
ABLカテーテル	170	220	▲22.4
冷凍ABLカテ	1,980	1,982	▲0.1
PFAカテ	666	—	—
その他	5,567	5,168	+7.7
合計	31,208	29,438	+6.0

売上高 22.4億円

前年同期比 25.4%増 

- レーザー事業は総販売元としての取扱い終了により減少傾向
- その他では経皮的血管形成術用穿刺部止血材料の販売が好調

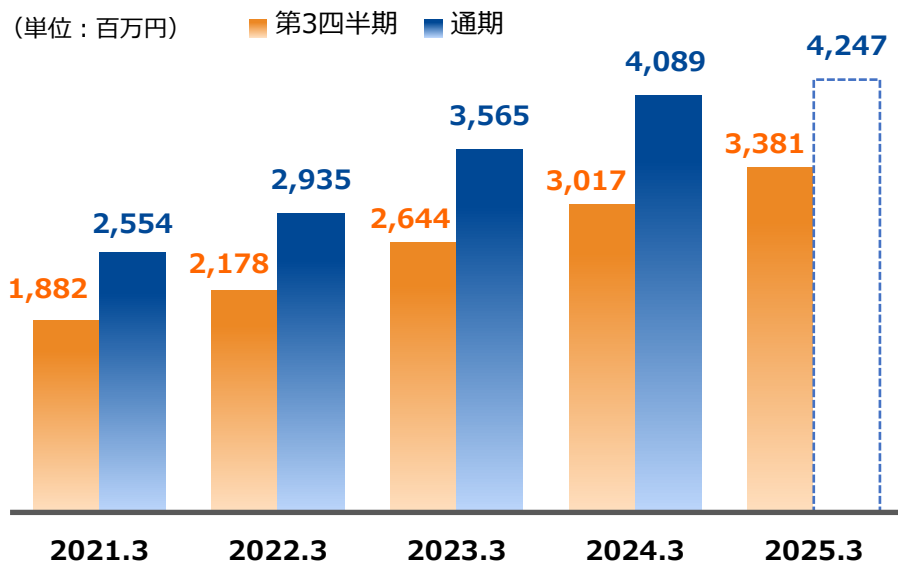


	実績 (百万円)	前年同期 (百万円)	増減率 (%)
レーザー事業	166	207	▲19.8
その他	2,074	1,579	+31.4
合計	2,241	1,786	+25.4

売上高 33.8億円

前年同期比 12.1%増 

- ストラクチャーのTAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術）などが好調
- 頭部腹部領域も拡大



	実績 (百万円)	前年同期 (百万円)	増減率 (%)
ストラクチャー	1,420	1,288	+10.2
頭部腹部領域	1,138	1,029	+10.6
心臓血管外科	163	131	+24.5
外科	185	160	+15.1
その他	474	407	+16.3
合計	3,381	3,017	+12.1

売上総利益 36.2億円

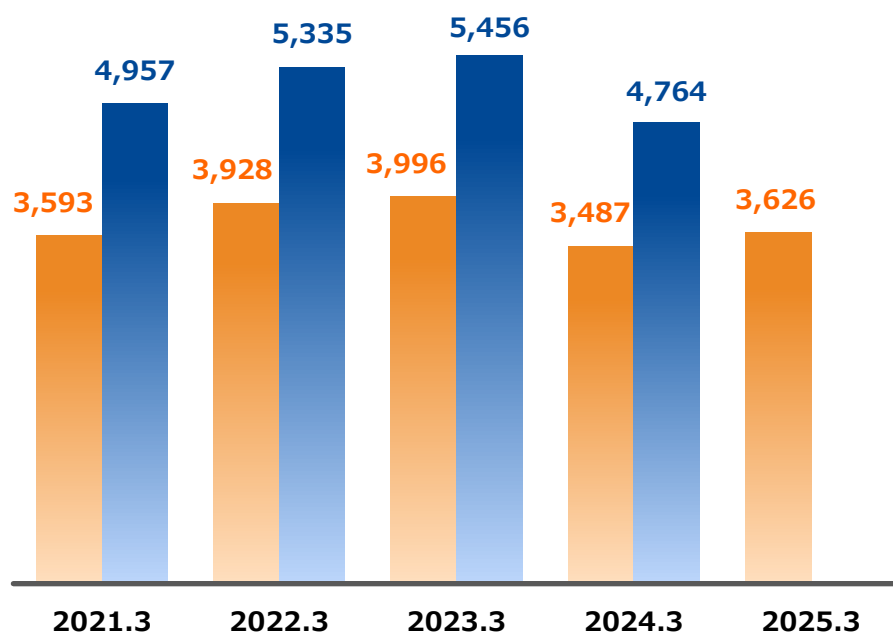
前年同期比 4.0 %増

■ 粗利率9.8%（前年同期10.2%）

（単位：百万円）

■ 第3四半期

■ 通期



	実績 (百万円)	増減率 (%)
不整脈	3,018	+3.9
虚血	251	+6.5
その他	356	+3.4
合計	3,626	+4.0

売上総利益（事業別）



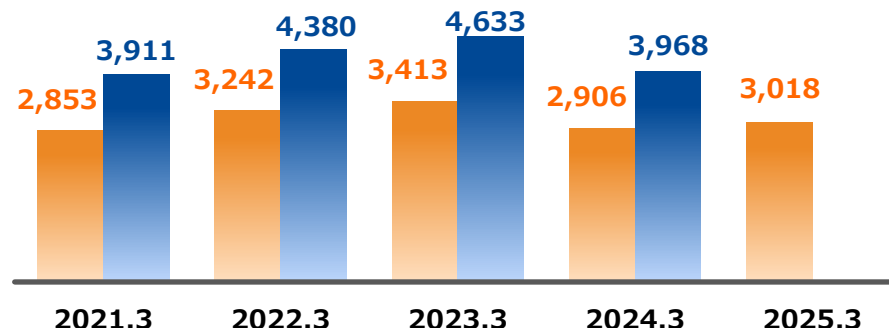
第3四半期 通期 (単位：百万円)

不整脈事業

セグメント利益 **30.1億円**

前年同期比 **3.9%増**

- 粗利率9.7%（前年同期9.9%）
- 売上高増加×粗利率低下

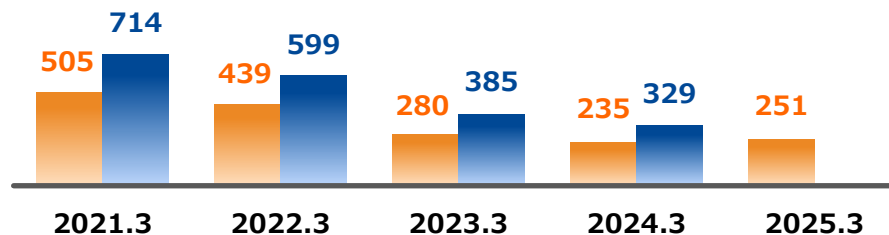


虚血事業

セグメント利益 **2.5億円**

前年同期比 **6.5%増**

- 粗利率11.2%（前年同期13.2%）
- 売上高増加×粗利率低下

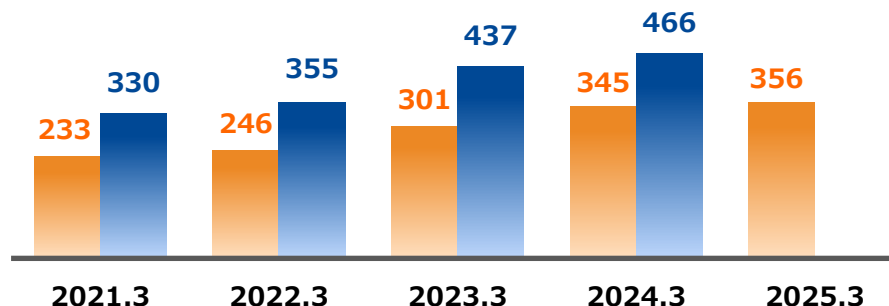


その他

セグメント利益 **3.5億円**

前年同期比 **3.4%増**

- 粗利率10.6%（前年同期11.4%）
- 売上高増加×粗利率低下

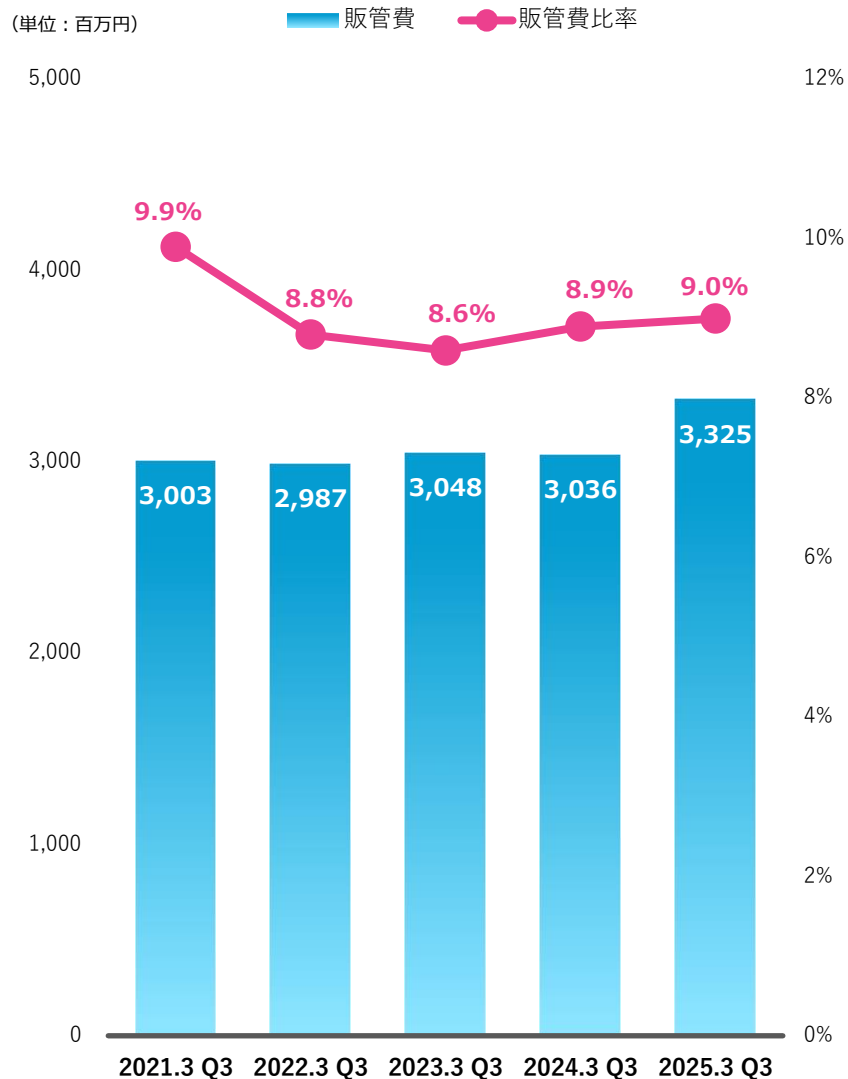
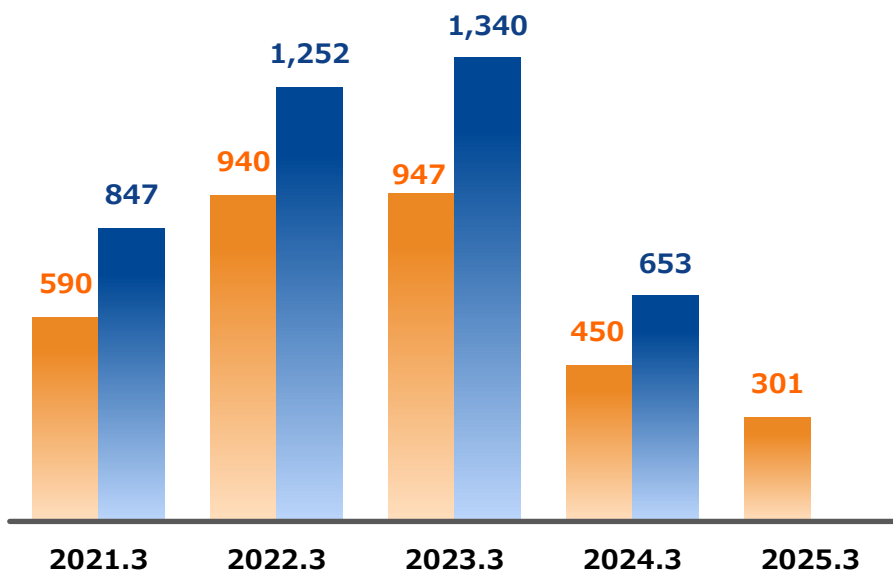


営業利益 3.0億円

前年同期比 33.1 %減

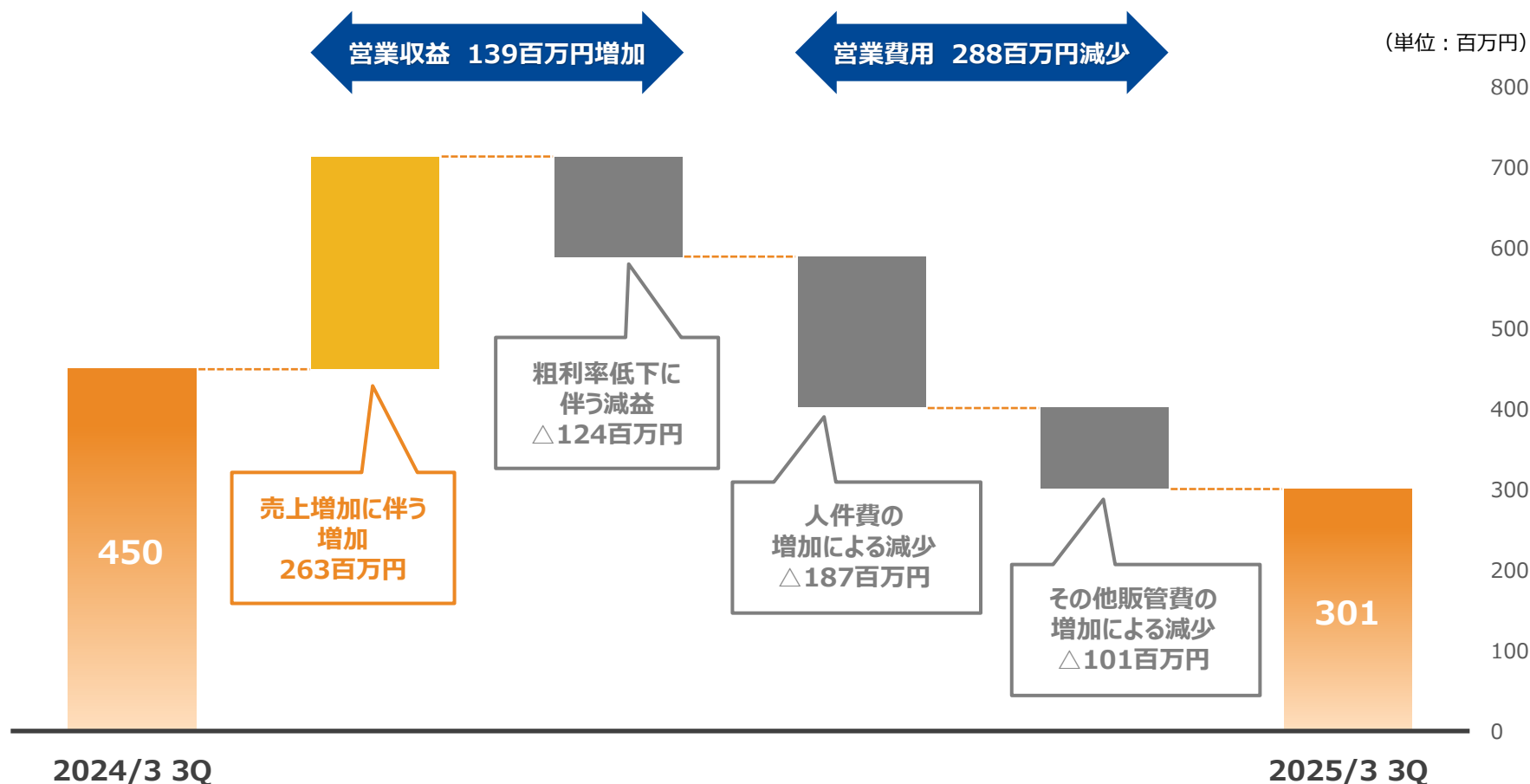
- 売上総利益 前年同期比4.0%増
- 販売管理費 前年同期比9.5%増
- 売上高営業利益率0.8%（前年同期1.3%）
- 売上高販管費比率9.0%（前年同期8.9%）

（単位：百万円） ■ 第3四半期 ■ 通期



営業利益増減分析

売上高の増加で263百万円増加、粗利率の低下で124百万円減少、人件費の増加で187百万円減少、人件費以外のその他販売管理費の増加で101百万円減少



四半期純利益 2.0億円

前年同期比 **79.6 %増** 

- 前期は特別損失として投資有価証券評価損 294百万円を計上

当期の主な営業外損益

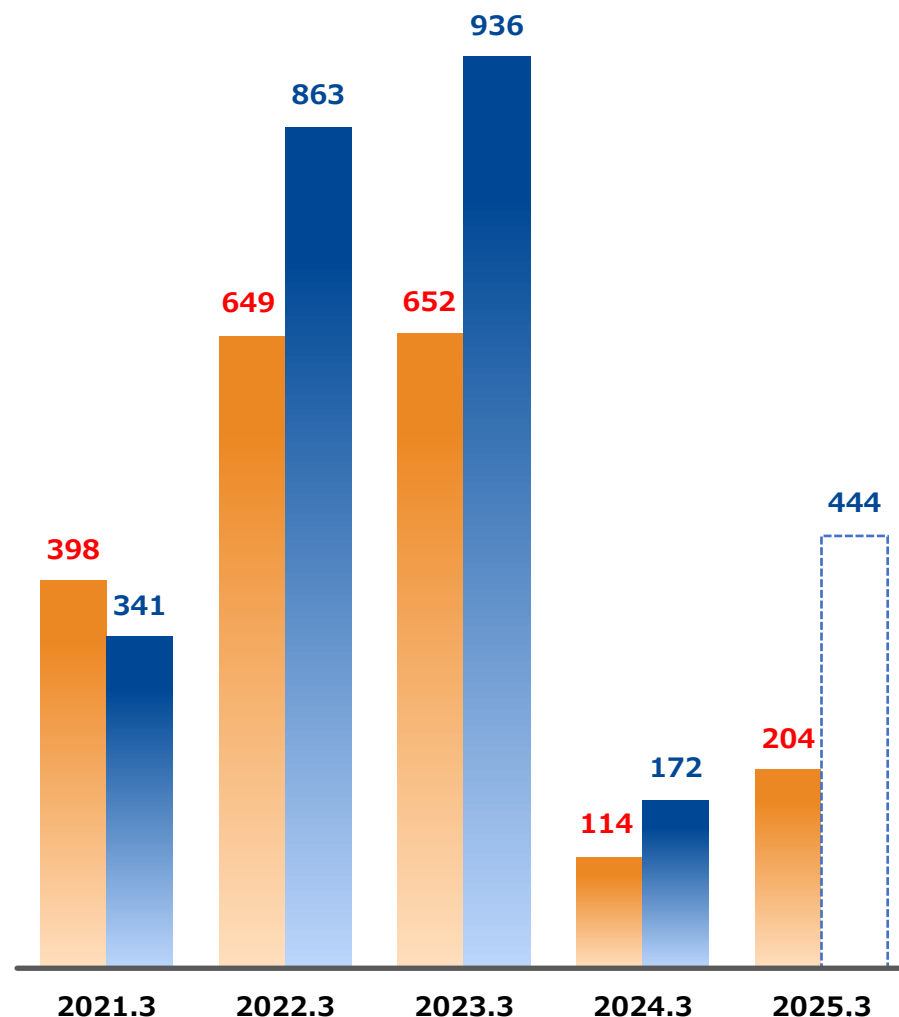
- 受取利息 3百万円
- 為替差益 1百万円

当期の主な特別損益

- 固定資産売却益 1百万円

■ 第3四半期 ■ 通期

(単位：百万円)



要約貸借対照表（第3四半期末）



	実績 (百万円)	構成比 (%)	前期末 (百万円)	前期末比 (%)	主な増減要因
流動資産	22,154	91.9	21,156	+4.7	現預金（3,051百万円減） 受取手形、売掛金及び契約資産（685百万円増） 電子記録債権（386百万円増） 金銭の信託（2,000百万円増） 商品（1,050百万円増）
固定資産	1,960	8.1	1,522	+28.8	有形固定資産（138百万円増） 投資有価証券（199百万円増）
資産合計	24,115	100.0	22,678	+6.3	
流動負債	14,670	60.8	12,958	+13.2	買掛金（1,611百万円増） 未払法人税等（33百万円増） 賞与引当金（129百万円減）
固定負債	536	2.2	521	+2.8	退職給付引当金（32百万円増）
負債合計	15,206	63.1	13,480	+12.8	
純資産	8,908	36.9	9,198	▲3.2	利益剰余金（318百万円減）
負債純資産合計	24,115	100.0	22,678	+6.3	

2 2025年3月期の見通し

2025年3月期の方針と取り組み



利益率、生産性向上

～医療への持続的な貢献

「効率的成長」に向け、インプット・アウトプット両面から生産性向上を図る。

地域的依存度低減

～コア事業での競争力の保持

全国展開とシェア拡大を推進し、拠点ごとに資本コストを意識したマネジメント力の強化を図る。

強靱な事業ポートフォリオ

～リスクの分散とニーズの追求

主力製品の取引喪失による粗利率の低下や取扱い商品の減少による機会ロスを解消する。

新たな成長基盤の強化（市場）

～世界中の生命と健康を守る

海外事業開拓と隣接事業開拓に向け取り組む。

成長基盤の強化（組織）

～技術・環境の変化を機会にする

全社的・継続的な取り組み状況を開示し、開示項目の充実を図る。

（単位：百万円）

売上高 486.1億円

前期比

6.0 %増

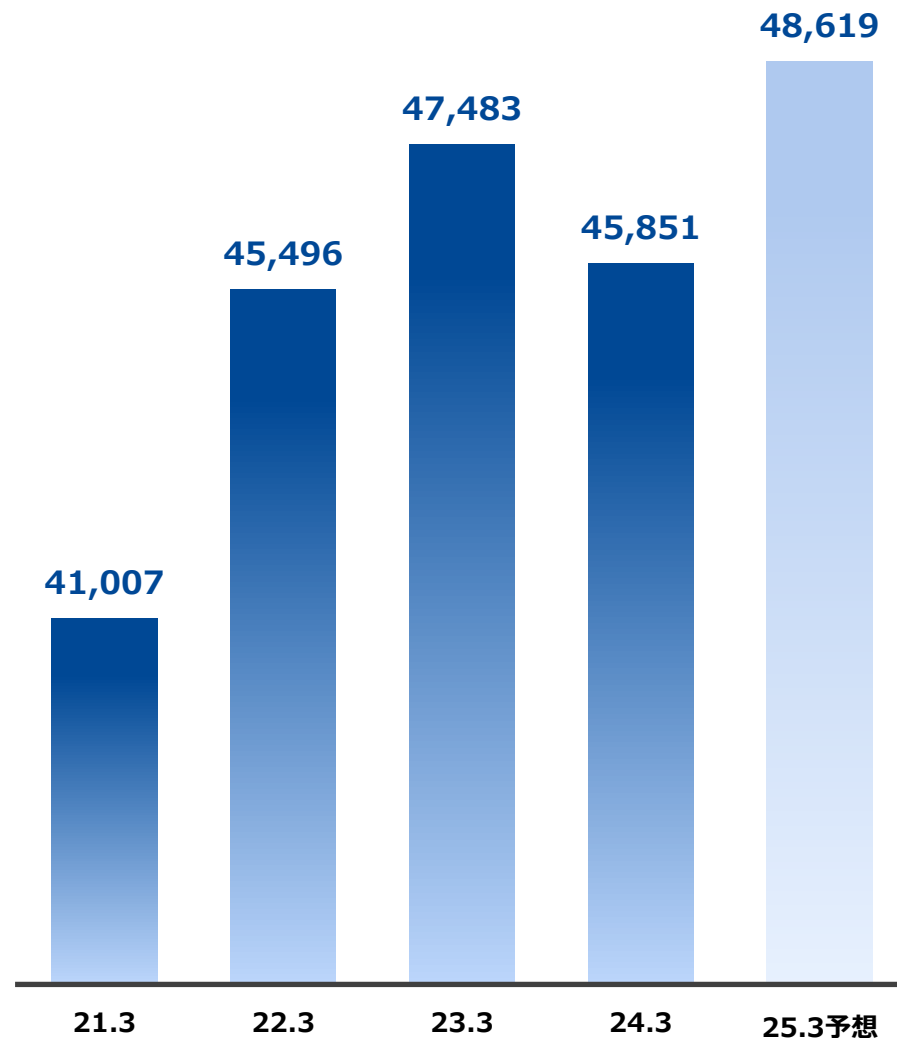


- 全国展開、施設拡大、シェアUP、品目拡大による売上増加を見込む
- 38期にあった主要な取引先施設の一部の喪失を39期は見込まない
- RAQUOSの拡販を見込む

不整脈事業 41,764百万円 6.3%増

虚血事業 2,606百万円 6.1%増

その他事業 4,247百万円 3.9%増



業績予想（営業利益、当期純利益）

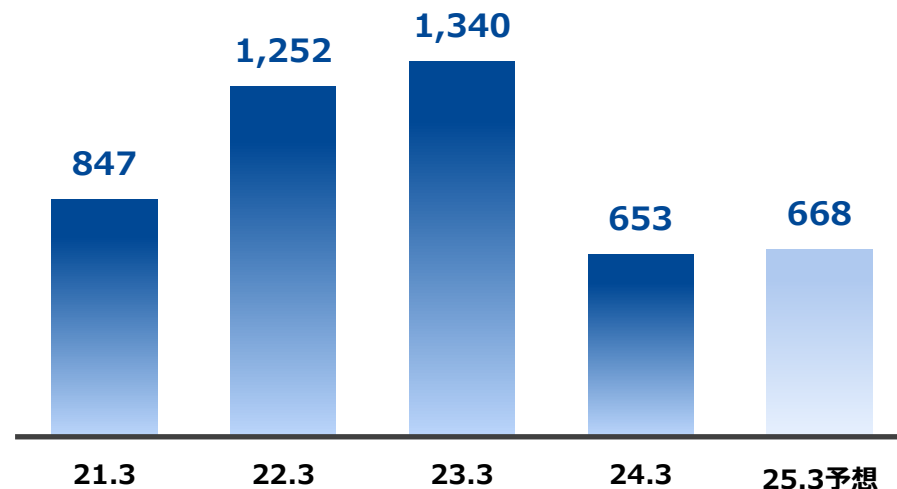


（単位：百万円）

営業利益 6.6億円

前期比 2.3%増

- 売上高、粗利益の増加を見込む
（営業利益増加要因）
- 販管費（人件費）の増加を見込む
（営業利益減少要因）



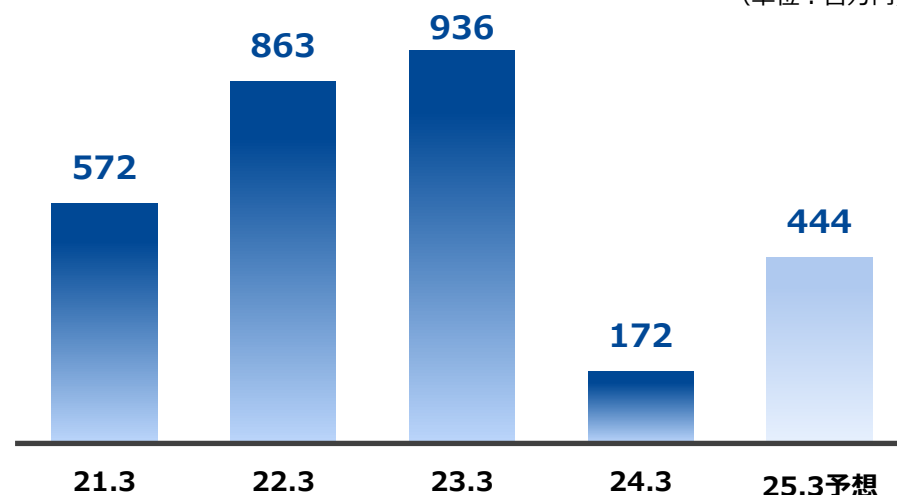
（単位：百万円）

当期純利益 4.4億円

前期比 157.1%増

予想EPS 42円56銭

前期実績 16円58銭



通期計画に対する当第3四半期累計期間実績の進捗率が低い状況ですが、現時点で業績予想の変更はありません。
 今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。
 引き続き通期業績予想の達成に向けて全力で取り組んでまいります。

	通期 (計画)	当第3四半期 累計 (実績)	進捗率 (対通期計画)
売上高	48,619	36,831	75.8%
営業利益	668	301	45.1%
経常利益	668	307	45.9%
当期(四半期)純利益	444	204	46.1%

期末配当金 **50.0円**

2024年3月期 **50.0円**

配当性向 **117.5%**

2024年3月期 **301.6%**

株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として、企業価値および株式価値の向上を図ることで株主還元を継続的なつ安定的に強化する。配当については、DOE（株主資本配当率）5.0%を目途に配当額を決定する配当方針を継続。

(単位：円)

60.00

■ 配当金

● 配当性向

500.0%

48.00

50.00

50.00

400.0%

36.00

30.00

200.0%

24.00

24.00

25.00

100.0%

12.00

21.3

22.3

23.3

24.3

25.3予想

0.0%

43.2%

29.9%

33.3%

301.6%

117.5%



*Development
Venture*

X (無限の可能性)

IRについてのお問い合わせ先 財務経理部

E-Mail : ir_form@dvx.jp URL : <https://www.dvx.jp/>

本資料はディーバイエックス株式会社の理解を促す参考に資するため、作成したものであり、本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。